(4)事業区分	(5)事業名	(6)事業の新規・拡充・継続の別	(8)事業総額（円）【使途検討】			(9)事業総額（円）【決算】			(10)事業内容	(14)実績																						
										森林整備関係											人材育成・担い手確保対策				普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用				
										森林所有者への意向確認		（ウ）境界明確化実施面積(ha)	間伐等実施面積					路網整備			（シ）その他	（ス）事業体等への助成		（セ）研修、講習、求人イベント等		（ソ）その他	（タ）研修や普及啓発イベント等		（チ）その他	（ツ）公共施設等の木材利用			（テ）その他	（ト）その他
			(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税（円）	(B)うち他の財源（円）	(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税（円）	(B)うち他の財源（円）		（ア）森林経営管理法に基づく経営管理意向調査実施面積(ha)	（イ）アンケート等による意向確認実施面積(ha)		（エ）人工造林(ha)	（オ）下刈(ha)	（カ）間伐(ha)	（キ）除伐(ha)	（ク）その他（作業種、実績値を記載）	（ケ）林道・林業専用道の開設延長(m)	（コ）森林作業道の開設延長(m)	（サ）その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数（人）	回数(回)	参加者数（人）		回数(回)	参加者・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)	うち国産材(m3)		
② 意向調査、集積計画等作成	森林環境保全事業	継続	12,454,000	12,454,000	0	13,418,900	13,418,900		森林経営管理法に基づく意向調査・境界測量、森林情報の収集を行う。	156.94										林地台帳整備（市内全域）													
⑩ 専門員の雇用	森林環境保全事業	継続	3,278,000	3,270,000	8,000	3,524,860	3,506,350	18510	森林経営管理制度の円滑な実施のための林業専門員の雇用を行う。																会見年度任用職員（1名）								
③ 私有林整備	放置竹林対策事業 竹林利活用推進事業	継続	46,631,000	46,231,000	400,000	41,177,493	40,936,533	240960	放置竹林の拡大を防止するため、周辺の森林へ侵入した竹の伐採、放置竹林の皆伐及び他樹種への転換を行うとともに、対策の拡大のため市民参加による竹林管理への助成や竹粉砕機の貸出を行う。				2.64	19.27			竹林伐採　4.35ha																
⑥ 林道・林専道の整備等	森林機能向上事業 森林環境保全事業	継続	31,400,000	31,400,000	0	30,153,100	30,153,100		既設林道について、森林機能維持のための維持修繕、管理等を行う。										林道の維持補修（11路線）														
③ 私有林整備	森林環境保全事業	継続	2,980,000	2,980,000	0	3,485,012	3,485,012		私有林皆伐後の再造林を促すため、私有林の造林を行う森林組合や森林所有者等に対し、造林に係る費用及び造林に際し必要な作業路の整備に係った費用の一部を助成する。				4.03	3.74	4.88	0.00			3,792														
⑦ その他（森林整備）	森林環境保全事業	継続	5,329,000	5,329,000	0	3,725,556	3,725,556		森林公園の整備及び市営林の再造林を行う。					3.90																		
⑬ 木造公共建築物の整備等	森林機能向上事業	継続	19,896,000	19,896,000	0	20,389,600	20,389,600		公共施設の木製施設等の改修。																			1	3	3		
⑭ 木質バイオマス利用推進	SDGs(持続可能な)農業支援事業 稼ぐ！ニューファーマー育成事業	継続	2,200,000	2,200,000	0	2,754,891	2,329,627	425,264	放置竹林由来の土壌改良材や、木質バイオマスボイラーを導入したハウスで、低炭素で環境負荷を提言した施設展示や取組を通して、持続可能な農林業の普及と推進を図る。																							竹パウダー導入圃場の土壌分析
⑦ その他（森林整備）	森林環境保全事業	継続	8,000,000	8,000,000	0	7,640,540	7,640,540		市営林において、間伐等の森林管理を行うことで増加したCO2吸収量を「クレジット」として取引するJクレジット制度の導入・運用を行う。						8.61																		
⑧ 担い手確保	森林環境保全事業	新規	1,000,000	1,000,000	0	340,000	340,000		林業担い手の育成のための補助事業を行う。												1	20										
⑯ その他（木材・普及啓発関係）	森林環境保全事業 森林機能向上事業 放置竹林対策事業 竹林利活用推進事業	継続	2,338,000	2,338,000	0	6,624,782	6,624,782		森林・林業振興に係る情報発信・啓発等に係る事務事業に使用。																		2	36000	（タ）内訳 ・放置竹林問題の啓発（1回、3.6万人） ・北九州市産材祭イベント（1回、30人） その他取組 ・北九州市産材PR動画作成 ・北九州市産材パンフレット作成	1	0.01	0.01		